

氏名 森下 芳孝 ()		
研究分野	所属学会等の名称	
臨床検査学、臨床化学、分析化学、電気化学、臨床血液学	日本臨床衛生検査技師会、日本臨床化学会、生物試料分析科学会、日本臨床検査医学会、日本臨床検査自動化学会、日本臨床検査同学院、他	
担当授業科目名 臨床化学Ⅰ・Ⅱ、臨床化学実習、臨床検査医学総論、チーム医療Ⅰ、チーム医療論、他		
教育上の能力に関する事項		
事項	年	概要
1 教育の実践例、教育に関する評価等		学生には医療における臨床検査の重要性と生体成分を分析することの楽しさを実感させる。
2 作成した教科書、教材、指導書等		
(1) 臨床検査学実習書シリーズ「臨床検査学基礎実習」	2015	共著・医歯薬出版、鈴木優治・信岡 学・森下芳孝・ほか9名著、分担：pp. 23-33、
(2) 「新版 臨床化学 第3版」	2014	共著・講談社、片山善章、栢森裕三、長村洋一、森下芳孝、ほか23名著、分担：pp. 3-16、PP. 61-67
(3) 「臨床化学検査学 病態生化学の視点から」	2014	共著・近代出版、大田敏子、川上康、下村弘治、寺平良治、三村邦裕、森下芳孝・ほか58名著、分担：pp. 166-173, pp. 173-178
その他、作成した教材9編		
3 教育実践に関係がある実務経験・委員・講師等		
(1) 日本臨床衛生検査技師会学術部・臨床化学検査研究班班長及び生物化学分析部門長	1998～2008	日本全国の臨床検査技師の卒後教育の一環として、研修会等をとおして最新の臨床検査に関する知識・技術の普及に務めた。
(2) 東海アカデミー・代表世話人	2008～現在	中部地区の若手の臨床検査技師を対象に、緊急検査及び日当直検査に対応できる技師の育成を目指し、定期的に研修会を開催している。
(3) 東海地区分析研究会・代表世話人	1995～現在	中部地区の臨床検査技師を対象に、臨床検査関連の時宜に合ったテーマで講演会を開催し、技師の能力向上を図っている。
その他、臨床検査技師の卒後教育講師など多数		
職務上の実績（学術団体や社会等における活動）に関する事項		
事項	年	概要
1 資格、免許、特許、受賞等		
(免許) 臨床検査技師免許証（第13074号）	1971	厚生省
(受賞) 第10回 榎田良精記念賞	1982	榎田良精記念会：「イオン電極の研究と臨床検査への応用ならびに臨床化学検査の技術開発」
第21回 小島三郎記念技術賞	1986	黒住医学研究振興財団：「臨床検査における過酸化水素測定系の検討」
日本臨床衛生検査技師会・学術研究奨励賞	1996	日本臨床衛生検査技師会：「TIA法を用いたCRP測定時における乖離発生病原因の解明と回避への試み」
第25回 緒方富雄賞	2009	日本臨床検査同学院：臨床検査医学での業績および進歩発展への貢献に対して
2 学術・社会活動上の・委員・講師・実務経験等		
生物試料分析科学会年次学術集会長、日本臨床化学会東海北陸支部総会長など4件	2008～2014	第24回生物試料分析科学会年次学術集会、第19回日本臨床化学会東海北陸支部総会等を集会長として開催し、医療の発展に貢献した
生物試料分析科学会副理事長、各種学会の評議員など6件	2005～現在	生物試料分析科学会、日本臨床化学会等の各種学会で学術活動や委員会委員として会員の学力向上に貢献した
各種学術団体の代表世話人や幹事を務め、講師として多数講演（31件）	2001～現在	種々の講演会で講師として、各種学術団体会員の知識向上、また、市民を対象に臨床検査の重要性等について講演した

研究業績等に関する事項				
著書名, 報告書名等	単・共著の別	発行年	発行所等の名称	著者名・ページ数等
(著書) 1 「電気化学分析の基礎と実際」 2 「誰にでも分かる検査データ解読本」 3 「医療人の基礎知識」 その他、7編	単著 共著 共著 共著	1984 2008 2014	近代出版 デュナミス 三重大学出版会	森下芳孝、B6版、全129pp. 鈴木悦、飯塚儀明、森下芳孝、他 8名、pp.116-123, pp.128-135. 鈴鹿医療科学大学編、森下芳孝、他 45名、pp.130~131, pp.136~137
(報告書等) 1 CRP測定における非特異反応の解明について 2 尿中化学成分測定における尿検体取扱法の標準化に関する研究	単著 共著	1994 2009~2010	文部省 日本臨床衛生検査技師会	科学研究費補助金奨励研究(B) (06922062) 報告書 (名古屋大学にて研究) 平成18年度特別研究、 医学検査 58(5), 58(10), 59(2) (名古屋大学にて研究)
学術論文 学会発表等の題名		発表者名		発表誌名・巻・ページ・発表年等 学会名・発表年・開催都市名等
(学術論文) 1 Total and pancreatic amylase measured with 2-chloro-4-nitrophenyl-4-o-β-D-galactopyranosylmaltoside. 2 Kinetic assay of serum and urine for urea with use of urease and leucine dehydrogenase. 3 Enzymatic assay of calcium in serum with phospholipase D その他、184編		<u>Yoshitaka Morishita</u> , Yoshitsugu Iinuma, Nobuo Nakashima et al. <u>Yoshitaka Morishita</u> , Kiyoshi Nakane, Toshiaki Fukatsu et al. <u>Yoshitaka Morishita</u> , Yoshitsugu Iinuma, Nobuo Nakashima et al.		Clin Chem 46:928-933, 2000. Clin Chem 43:1932-1936, 1997. Clin Chem 45:2280-2283, 1999.
(学会発表等) 1 Society-sponsored Symposium; The current situation of the JAMT external quality assessment scheme. 2 シンポジウム:標準化の現状 3 科学技術セミナー 尿検体取扱方法と検査データへの影響 その他、374件		<u>Morishita Yoshitaka</u> . <u>森下芳孝</u> <u>森下芳孝</u>		The 18 th International Congress of Clinical Chemistry and Laboratory Medicine, 2002 Kyoto. 第56回日本医学検査学会、2007. 宮崎 日本臨床検査自動化学会第46回大会、2014 神戸
(その他)				